

はじめまして。

「高校受験合格勉強法」の作者、安村です。

サンプルをダウンロードしていただき、ありがとうございます。

Adobe Reader が正常に機能していますので、本編「合格勉強法」もダウンロード版でご覧になることができます。

サンプルは以下の内容です

0、計画の立て方

1、英語長文を早く正確に訳すコツ

2、数学のノートの使い方

3、理科・社会 反復して覚える方法

4、国語 指示語のとらえ方

5、面接でよくきかれる質問

6、作文の書き方

7、塾選びのコツ

より、それぞれ一部抜粋しました。

一部抜粋であるため、わかりにくい部分があるかもしれませんが、

本編は前後ページがありますことをご理解ください。

高校受験合格勉強法



作者の許可なく一部でも複製、複写した場合は法律で罰せられます。
各種オークションに出品することを禁じます。

Copyright Yasumura Tomomichi All rights reserved

1、年間計画

ここでは、受験までの計画を立ててみます。

3月初旬に公立高校入試があるとして、目安となるモデルを書きました。

4月スタートになっていますが、今日からのものを考えればそれでよし。

ただし、計画どおりに進まなくてもあまり気にせず、修正しながら頑張ろうね。

	数学	英語	国語	理科	社会	
4月	1年文字基 2年文字基	1年教科書 基本文	※要約練習	1年1分野基	1年歴史① 1年地理①	↑
5月	1方程式基 2年連立基	1年基本文 2回目	↓	1年2分野基	2年歴史① 2年地理①	基本
6月	1年比例基 2年関数基	2年基本文 1回目		2年1分野基	1年歴史② 1年地理②	復習
7月	1年図形基 2年三角基	2年基本文 2回目		2年2分野基	2年歴史② 2年地理②	↓
8月	応用練習 苦手克服	長文練習 単語暗記	入試問題集	計算問題 苦手克服	地理歴史 ③	↑
9月	応用問題 校外模試	長文練習 校外模試	漢検練習	入試問題 校外模試	公民① 入試問題集	実
10月	入試過去問 苦手克服	入試過去問 英検	入試過去問 漢検	3年基本 入試過去問	公民② 入試過去問	力
11月	入試問題集 校外模試	英検2次 校外模試	入試問題集 校外模試	入試問題集 校外模試	入試問題集 校外模試	成
12月	入試問題集 苦手克服	入試問題集	入試問題集 小論・作文	入試問題集	公民③ 入試問題集	↓
1月	入試問題集 校外模試	入試問題集 校外模試	古文・漢文 校外模試	入試問題集 校外模試	入試問題集 校外模試	
2月	入試過去問 2回目	入試過去問 2回目	小論・作文 面接	入試過去問 2回目	入試過去問 2回目	直前
3月	基本定理公 式再確認	基本文の 再確認	表現技法の 再確認	一問一答の 再確認	一問一答の 再確認	

基・・・基本 応・・・応用・入試問題 ※ 要約は後述 ①・・・一回目

おおまかでもいいからね。
今後の君の計画を立ててみよう。

	数学	英語	国語	理科	社会
4月					
5月					
6月					
7月					
8月					
9月					
10月					
11月					
12月					
1月					
2月					
3月					

拡大コピーして使ってもいいよ。

2、毎日の勉強計画

おおまかな計画を立てたら、次は毎日の勉強です。

よくある失敗例

テスト前に学校の先生から「テストの計画立てて提出」と言われていない？

それで、こんな感じで書きちゃう。

	10/10	10/11	10/12
4:30~	国語	社会	国語
5:30~	数学	数学	英語
7:00~	夕食	夕食	夕食
8:00~	風呂	テレビ	風呂
8:30~	英語	英語	数学
10:00~	理科	理科	社会
11:00~	就寝	就寝	就寝

時間を細かく区切って勉強しようとしている。

これを守れる中学生っているのかな？と疑問です。

少なくとも僕は時間で区切って勉強したことはないし、生徒にもすすめない。

だって、この通りにならないから。

いつも時計を見てしまい、「あと何分かな」と気になる。

机に向かっているけど、ぼんやりと過ごしてしまう。

さらに、計画どおりいかないとイライラしてストレスになる。

途中で「もう、や~めた！」ってことになりやすい。

2、継続のコツ やることリストを作る

それではどんな計画を立てればよいか……。

スケジュールを時間で区切るのではなく、「やること」で区切ります。

	10/10	10/11	10/12
今日やること	数学 ワーク16～22 英語 基本文練習暗記 ワークUNIT6 理科 ワーク試験範囲 全部	社会 ワーク試験範囲 2回目 国語 教科書ガイド 数学 昨日の間違った 問題	英語 基本文練習暗記 ワークUNIT7 単語も暗記 理科 ワーク試験範囲 2回目

この例では3日間にしましたが、その日の計画をその日に考えてもいいのです。

それで、終わったものから横線を入れて消していきます。

	10/10	10/11	10/12
今日やること	数学 ワーク16～22 英語 基本文練習暗記 ワークUNIT6 理科 ワーク試験範囲 全部	社会 ワーク試験範囲 2回目 国語 教科書ガイド 数学 昨日の間違った 問題	英語 基本文練習暗記 ワークUNIT7 単語も暗記 理科 ワーク試験範囲 2回目

1、数学のノートはこう使おう

数学はノートの使い方がとても大切です。

ノートは計算したり図を書くための道具で、先生が黒板に書いたことをただ写すものではありません。

写すことに一生懸命になりすぎて、大切な説明を聞いてない、なんてことにならないようにしましょう。

ノートですが、ページを開いたときの左側だけ使えばいいです。

左側に先生の説明した公式や考え方を「メモ」します。

教科書の「^と問」も左側に書いて解けばいいです。

ノート

授業のメモ	
練習問題	解きなおし
練習問題	
練習問題	解きなおし

つめて書かないでくださいね。この冊子のよう^あに一行空けてください。

空けたほうが読みやすいでしょ？

もったいない？ ノートは100円ショップで売っていますから気にしないで。

右側は空いていますね。

教科書、ワークの「問」や「練習問題」で間違えた問題は右側のページにやり直します。

そのためにわざわざ右ページを空けておくのです。

いいですか？

練習問題をやって間違えた問題を、その箇所に赤で答えを書いてしまう人がいます。

答えは書いてもいいですが、答えを書いて終わりにしないでください。

それは**答えを写したのであって、「できる」ようになったのではありません。**

鉛筆で書いたその上に赤で重ねて答えを書いている人もいますね。

やめましょう。黒と赤は重ねて書くと見にくくなります。

重ねないで、別のスペースに書いてね。

自分で解きなおすときがガマンのしどころです。

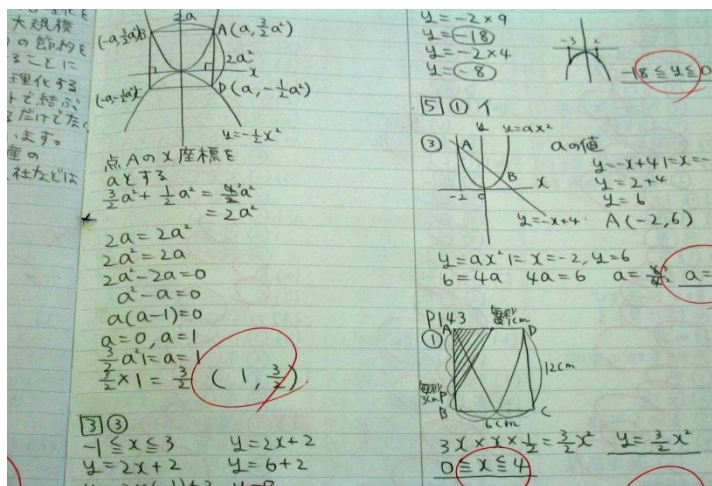
ついつい、答えに目が行ってしまいそうですが、ガマンしてください。

解答を隠して、自分の力だけで解いてください。

これが「わかる」を「できる」に変えていく方法です。

間違えたら右ページやほかの紙に自分で解きなおしてみる。

実際のノートを見てみましょう。



生徒のノートです。図を書きながら解きなおしをしています。

問題番号も書いて、わかりやすく書いてあります。

解きなおしたら、丸つけをしましょう。

問題集を一度解いてみて間違えた問題は、問題番号に☑を入れておきます。

解きなおして正解できたら、☑を○で囲みましょう。

まだ正解が出来なければ×をつけて、また別の日にやってみます。

解説を読んだけど分からない問題は☆を付けておきます。

☆は質問マークで、学校や塾の先生に質問します。

できたのか、できなかったのか必ず☑



2 構文をふまえて訳す

さて、では5つの文型をふまえて、実際に英文を訳してみます。

コツを言いますね。**文章の頭から訳す**ということです。

文全体をながめて、「え〜っと・・・」と考えるのではなく、文章の最初から訳します。

頭というのは文の最初のこと、S(主語 ~は)V(動詞 ~する、いる、である)のことです。

高校入試の英文はかなり長いし、見ただけで「無理〜！」という感じがしますが、

入試問題の長さを変えることはできないし、その長さに慣れるしかありません。

また、試験時間は限られているので、その時間内に読んで解答する必要があります。

ですから、早く読むトレーニングも必要です。

単純に「**早く読めれば長く考えられる**」ということも、覚えておきましょう。

では、長い文章を早く読むには？

先ほどの文型を踏まえて訳せば大丈夫です。

英語長文の原則

最初はSVがくることを意識して、英文の頭から訳す

それでは、実際の英文を訳す練習をしてみます。

(英語長文読解より抜粋)

例： 文頭から訳すことを意識します。

最初はSV

Ken visited
ケンは **訪れた**

どこを訪れたの？

Ken visited / Kyoto
ケンは **訪れた** **京都を**

誰と訪れたの？

Ken visited / Kyoto / with his friends
ケンは**訪れた** / **京都を** / **友達と**

いつ訪れたの？

Ken visited / Kyoto / with his friends/ yesterday.
ケンは**訪れた** / **京都を** / **友達と** / **昨日**

文頭から訳すときのコツ

最初はSVです。

Vが一般動詞なので、「何を」を探します。「京都を」です。

あとは、そのほかのパーツ「友達と、昨日」

全部まとめると「ケンは**昨日****友達と****京都を****訪れた****」となります。**

練習 : 次の文を訳し、日本語を書きこみましょう。(解答は次のページ)

最初はSVを意識して…。

I work

どこで?

I work at a junior high school in Osaka.

I teach

何を?

I teach English

だれに?

I teach English to junior high school students.

But before I started

何を?

But before I started to teach ,

I taught

※ taught (トートウ) teach の過去形 (教えた)

何を?

I teach small children.

誰に?

It was

何だった?

It was a new experience

※ experience (エキスペリエンス) 経験

It was a new experience for me.

I will tell

だれに?

I will tell you

何を?

I will tell you about my experience.

最初はSVを意識して・・・（解答）

I work

私は働く

I work at a junior hi school in Osaka.

私は大阪の中学校で働く

I teach

私は教える

I teach English

私は英語を教える

I teach English to junior high school students.

私は中学生に英語を教える

But before I started

しかし、私が始めた前

But before I started to teach ,

しかし、私が教え始めた前

I taught

私は教えた

I taught small children.

私は小さな子どもたちに教えた

It was

それは だった

It was a new experience

※ experience 経験

それは新しい経験だった

It was a new experience for me.

それは私にとって新しい経験だった

I will tell

私は話すつもりです

I will tell you

私はあなたに話すつもりです

I will tell you about my experience.

私はあなたに私の経験について話すつもりです

もう少し続けて練習してみましよう。

（本編は練習問題が続きます）

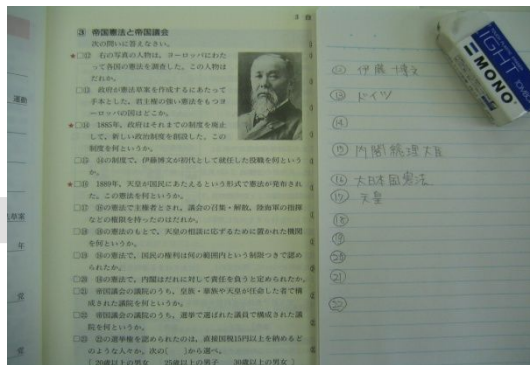
(理科・社会暗記方法より抜粋)

反復して覚える方法

問題集の〈要点のまとめ〉があれば、じっくり読みます。

読み終わったら、〈要点のまとめ〉を隠して、ノートに問題をやってみます。

全部で3回解くので、1回目はノートに解きます。



答えを書き込んでしまった場合は
このように解答欄をノートで隠して
ノートに答えを書いていきましょう。

必ず何も見ないで解いてくださいね？

〈要点のまとめ〉や教科書を見たい気持ちはわかりますが、見ないでください。

1ページ終わったら、解答を見て丸をつけます。

何も見ないでやったので×が多いかもしれません。

それでもいいです。

解説を読んでみましょう。要点のまとめや教科書で答えを確認しましょう。

間違えた問題、わからなかった問題はワークに☑をいれます。

1回目は☑が多いかもしれませんが、気にしないでください。

1回目は誰でも☑がたくさんあるのです。

かまわず次のページの問題をノートにやってみます。

基本問題、標準問題を続けてやりましょう。

**いいですか？絶対に<要点のまとめ>をチラチラ見てはいけませんよ。
チラチラ見て、答えを書いてはいけません。気持ちはわかりますが、ガマンです。
ガマンできるかどうかで、点数が決まるといいのです。**

最初の<要点のまとめ>部分の基本問題、練習問題まで終えたとします。

苦手な分野だから、ほとんど○がついていない？

大丈夫です。

30点しか取れてない？

大丈夫です。

これで一番つらく、大切な第一段階を終えました。

これで君が覚えたことと、覚えていないことの区別ができました。

☑がついた問題が、君が覚えていない問題ですね？

もう一回解いて、☑を○にしていけばよいのです。

もう1度、同じ問題を解いてみましょう。

解説を読んだら、1回目と同じく何も見ないで解いていきます。

2回目ですから1回目より早くできます。

本当に早くできる？ できますよ。やってみればわかります。

(国語の指示語より抜粋)

まずは、英語と同じく指示語から、ここかな？と思った部分に線を引いてみよう。

例1、次の文章を読み、問に答えなさい。

シロアリの本来の働きは、森林を若返らせることにあり、彼らは森林の若返りの担い手である。

森林の中で、新しい実や若い木を食べるのではなく、朽ちた木や木としてすでに生命を失ったものを食べて、それを再生させるという、生態系の中でたいへん好ましい役割をしていたのだ。 (中村雄二郎の文章より)

問1、それは何を指していますか。文中から抜き出ささい。

例2、次の文章を読み、問に答えなさい。

トキの保護に懸命なみなさんのようすが報じられると、「なぜあんなに必死になるのだろう。トキが絶滅したって、人間の生活に関係ないよ。」と考える人もでてくるだろう。

メダカも同じである。

メダカが絶滅しそうだといわれても「童謡に歌われているけれど、食料になるわけではないし、絶滅したって困らない」と考える人もいると思う。

こういう発想が出てくるのは、ある生物が絶滅しても、それが自分にどう跳ね返ってくるか、見えないからである。 (養老孟司さんの文章より)

問1、こういう発想とは、どのような発想ですか。二十五字以内で書きなさい。

例1、次の文章を読み、問に答えなさい。

シロアリの本来の働きは、森林を若返らせることにあり、彼らは森林の若返りの担い手である。

森林の中で、新しい実や若い木を食べるのではなく、**朽ちた木や木としてすでに生命を失ったもの**を食べて、**それを再生させる**という、生態系の中でたいへん好ましい役割をしていたのだ。 (中村雄二郎の文章より)

問1、それは何を指していますか。文中から抜き出さなさい。

解答 **朽ちた木や木としてすでに生命を失ったもの**

アドバイス…直前を見よう。書いてあるよ。

アドバイス…朽ちた木や木としてすでに生命を失ったもの(を再生させる)で本文にピッタリ入る

例2、次の文章を読み、問に答えなさい。

トキの保護に懸命なみなさんのようすが報じられると、「なぜあんなに必死になるのだろう。**トキが絶滅したって、人間の生活に関係ないよ。**」と考える人もでてくるだろう。

メダカも同じである。

メダカが絶滅しそうだといわれても「童謡に歌われているけれど、食料になるわけではないし、**絶滅したって困らない**」と考える人もいると思う。

こういう発想が出てくるのは、ある生物が絶滅しても、それが自分にどう跳ね返ってくるか、見えないからである。 (養老孟司さんの文章より)

問1、こういう発想とは、**どのような発想**ですか。三十五字以内で書きなさい。

解答例 **ある生物が絶滅しても人間の生活に関係ないので困らないという発想。**

アドバイス…トキとメダカの2つが書いてあるから2つをまとめよう。

アドバイス…「どのような発想ですか」だから、「という発想」で締めくくります。

アドバイス…〇〇字以内は80%を目標に。20字以内なら20×0,8=16字。

(面接でよく聞かれる質問より抜粋)

2、よく聞かれる質問Q&A

{中学校のこと} 文末は「です・ます」だよ。

Q 中学校で一番思い出に残ったことは？

A _____

Q 休みの日は何をして過ごしますか？

A _____

Q 総合学習では何を学びましたか？

A _____

Q 部活動で得たものは何ですか？

A _____

Q 好きな教科、嫌いな教科は何ですか？

A _____

Q 家にパソコンはありますか？パソコンで何をしていますか？

A _____

Q 最近、本を読みましたか？ そのタイトルは？

A _____

(作文の書き方)

まず、おおまかな構成を考えます。

すぐに原稿用紙に書くと、途中で原稿用紙がたくさん余ったり、足りなくなったりするかもしれないからです。

また、構成を考えることによって、途中で「次は何を書こうか・・・」と考える時間が短縮され、結局は無駄なく時間が使えるからです。

(例: 高校生活で取り組みたいこと)

高校生活ですから未来のことだけを考えてしまいそうですが、これを過去にさかのぼって書いていきます。

未来 英検2級を取りたい



現在 英検3級を持っている



過去 一度3級に落ちてしまった。

このように、「英検2級」にまつわる過去・現在のことを書いていきます。

おおまか過ぎるので、少し「肉付け」をしてみましょう。

未来 英検2級を取りたい。
将来は海外で働くか、
キャビンアテンダントになるのが夢

現在 英検3級を持っている。
英語に興味がある。
もっと外国の事を知りたい。

過去 一度3級に落ちてしまった。
悔しかったが、努力をして合格。
よい経験になった。

過去→現在→未来のストーリーで書くと、読み手も読みやすい作文になります。

おおまかな構成ができたなら、原稿用紙に書いてみます。

書きあがったら、必ず先生や保護者の方に添削してもらいましょう。

誤字脱字、文のつながり、原稿用紙の使い方をチェックしてもらいます。

(保護者の方のページより一部抜粋)

塾選びのコツ

友達に「〇〇塾ってどう？」と聞いてみる。

または近所の方に「□□ゼミは～だそうよ」と評判を聞く。

「あそこの△△ちゃんは・・・塾で成績上がったんだって！」という話もあるでしょう。

「〇〇くんは□□高校に合格だって！塾はどこへ行っていたの？」

塾を検討するのであれば、ひとの話を聞くのは当たり前です。

大切なお子さんを預けるのですから慎重になって当然です。

しかし、塾へ通うのは本人です。

塾へ行って勉強するのはお子さん自身です。

お子さんと、うわさで聞いた「〇〇くん」とは別人であるということを意識してください。

「うちの子にとってよいのはどんな塾か？」を考えてあげるのが先だと思います。

残念ながら、塾へ通っている100%の子供の成績が上がるとは限らないのです。

ウワサになる子供は、うわさになるほど目立っている子供がいるということだけで、そのほかにも大勢の生徒がいるのです。

「うちの子は、集団授業では質問などもしにくいだろう。少人数のほうがいい。」

「集団の中で競争したほうが、うちの子にはよさそう」

「一対一でじっくりみてもらったほうがいい」

「家から近くて通いやすいのが一番」

「夜遅くて心配だし、送り迎えもできそうになりから家庭教師かな」

「うちの子は数学だけ習いたいから単科の塾がいい」

まずは、何を最優先にするのか家族のみんなで考えてみましょう。

そして、いくつかの塾が候補にあがりましたら、体験授業を受けさせることをオススメします。

入塾したあとで、「こんなはずじゃなかった！」と後悔するのは悲しいです。

教室の雰囲気はどうか(質問できそうか)。

先生はどんな人か(わかりやすく当たり前です)。

宿題はどれくらい出るか(無理がない量か)

実際にお子さんがその塾と一緒に勉強してみて、お子さんが続けていけそうなら正式な入塾を検討します。

体験授業の「想像していたのとは違った」という感想は珍しくありません。

保護者さまが先導して塾を選ぶ場合も、お子さんが納得した上で入塾しないと

それが成績の伸び悩む原因になりかねません。

塾で成績アップを望むなら

塾の役割は成績アップです。

そして、志望高校に合格させることです。

しかし、塾に行けば自動的に成績があがるわけではありません。

教えてもらったことも、復習して自分でできるようにならないと成績は上がりません。

そこで多くの塾は、宿題を出して知識や解法を定着させようとするわけです。

宿題がない塾もまれにありますが、その場合は單元ごとの確認テストがあって「合格しなければ追試」という形をとるなどします。

要するに、**生徒が自分ひとりで問題を解くことができるように仕向ける**わけです。

テストは生徒が受けるものだし、テスト中は誰も教えてくれないからです。

塾は自分で問題を解けるようになるために利用する、手段に過ぎません。

塾へ通っても、宿題をしなければ成績は上がらないと考えてください。

サンプルは以上です。

どんな感想をお持ちになりましたか？

「けっこう難しいな」と思われたかもしれません。

高校受験に対応する内容ですから、少し高度に感じられるかもしれませんが、

本編にはそれ以前にするべき易しいことも多く書かれています。

「うちの子にできるかな？」と思われた方は、お子さんができそうな部分から

一つ一つ取り組ませてください。

教材の販売ページに書かれていること以外でのご質問、ご相談は下記メールにて承ります。

セールスされるのは私も嫌いですので、メールをいただいたあなたに売り込みをしないことを約束いたします。

plalazaku@cpost.plala.or.jp

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

お子さんに春がきますように 安村知倫